



国際ロータリー第2780地区

2017-18年度方針
ガバナー公式訪問

ガバナー 大谷 新一郎

2017-18 年度RI 会長

イアンH. S. ライズリー

Sandringham ロータリークラブ所属
オーストラリア（ビクトリア州）公認会計士



東チモールでの活動を称えられてオーストラリア政府より「AusAID Peacebuilder Award」を受賞。オーストラリアの地域社会への貢献が認められてオーストラリア勲章を受勲。

また、ロータリー財団からは「ポリオのない世界のための奉仕賞」の地域賞を受賞。1978年にロータリークラブ入会。RI 財務長、理事、数々のRI および財団委員会の委員長と委員などを歴任。パストガバナーであるジュリエット夫人とともに、メジャードナーおよびロータリー財団遺贈友の会会員。お二人のお子さんと4人のお孫さんがおり、ムアルダックにある自宅の7ヘクタールの敷地では、持続可能で有機的な生活哲学を実践している。



2017-18 年度RI 会長

RI会長テーマ

Rotary



「Rotary: Making a Difference」

「ロータリー：変化をもたらす」



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

2017～18年度「ロータリーとは何ですか」という問いに
私たちは「ロータリー：変化をもたらす」というテーマで答えます。

それぞれどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらせると信じているからです。新しい学校を作ったり衛生設備を改善したりする奉仕活動が、人数が多かろうが少なかろうが、誰かの人生をより良くしているのだと知っています。

ロータリーは112年の豊かな歴史があります。この間ロータリーには、徐々に成長し、成熟し、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら、ある意味で大きく変わりました。しかし、その根底にあるものは同じです。それは、地域社会と世界に変化を生みだしたいという願い、そして、ロータリーを通じてそれを実現できるようになった人が集まった組織だということです。「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは行動をもって答えます。奉仕を通じて変化をもたらすことによって。

地区方針6項目

- I 増強を最重点にします。
- II 戦略計画の実行
- III 財団
- IV R I 会長賞
- V マイロータリーの登録率向上
- VI 柔軟性の正しい理解

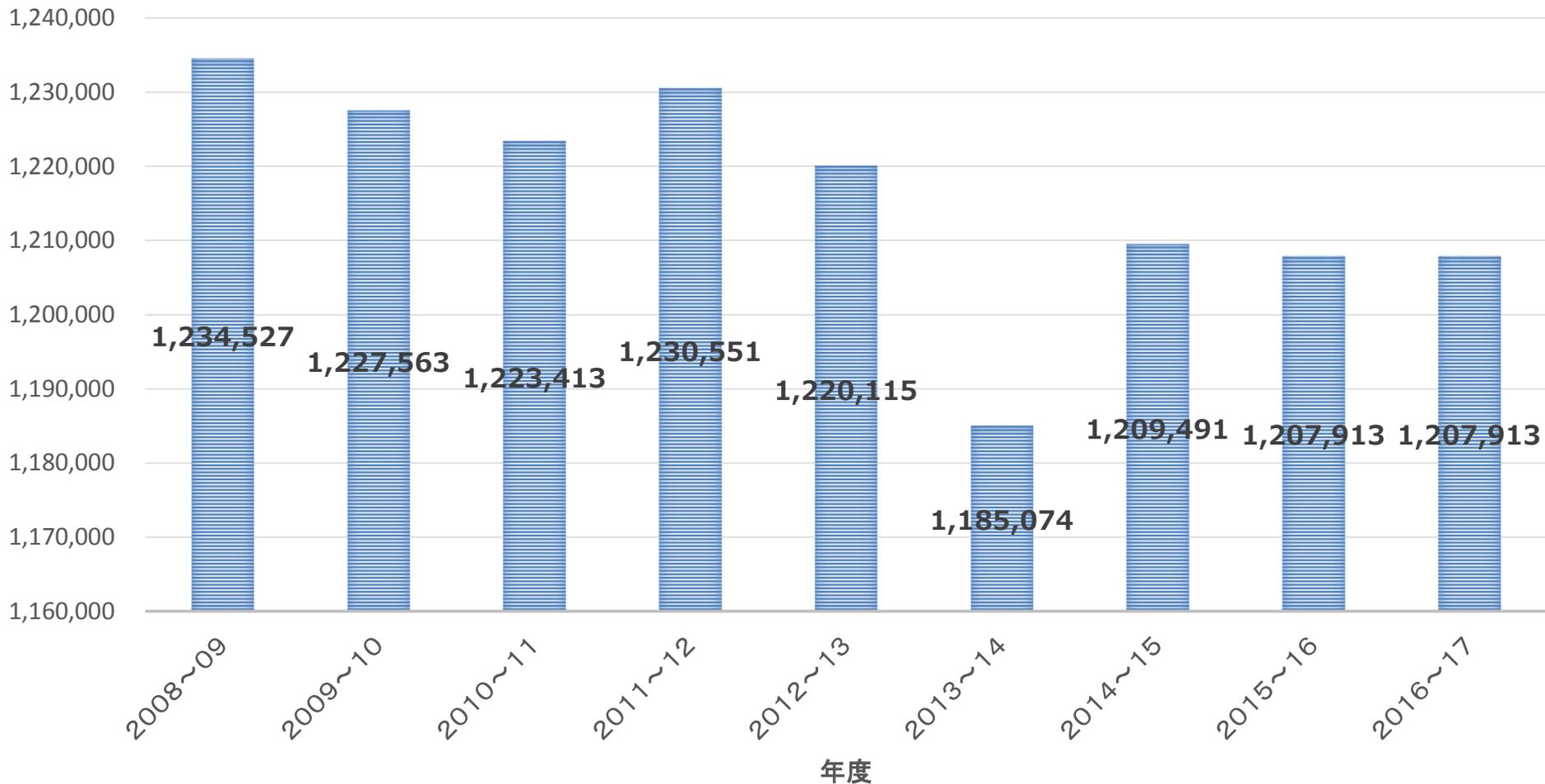
I 増強を最重点にします。

- 女性会員と若い会員の増強を軸に会員 50 名以下のクラブは 1 名以上。
- 51 名以上のクラブは 2 名以上を継続。
(クラブの現状をしっかりと理解、把握した上で増強・会員維持を行う)

I - ① 世界の会員数の推移



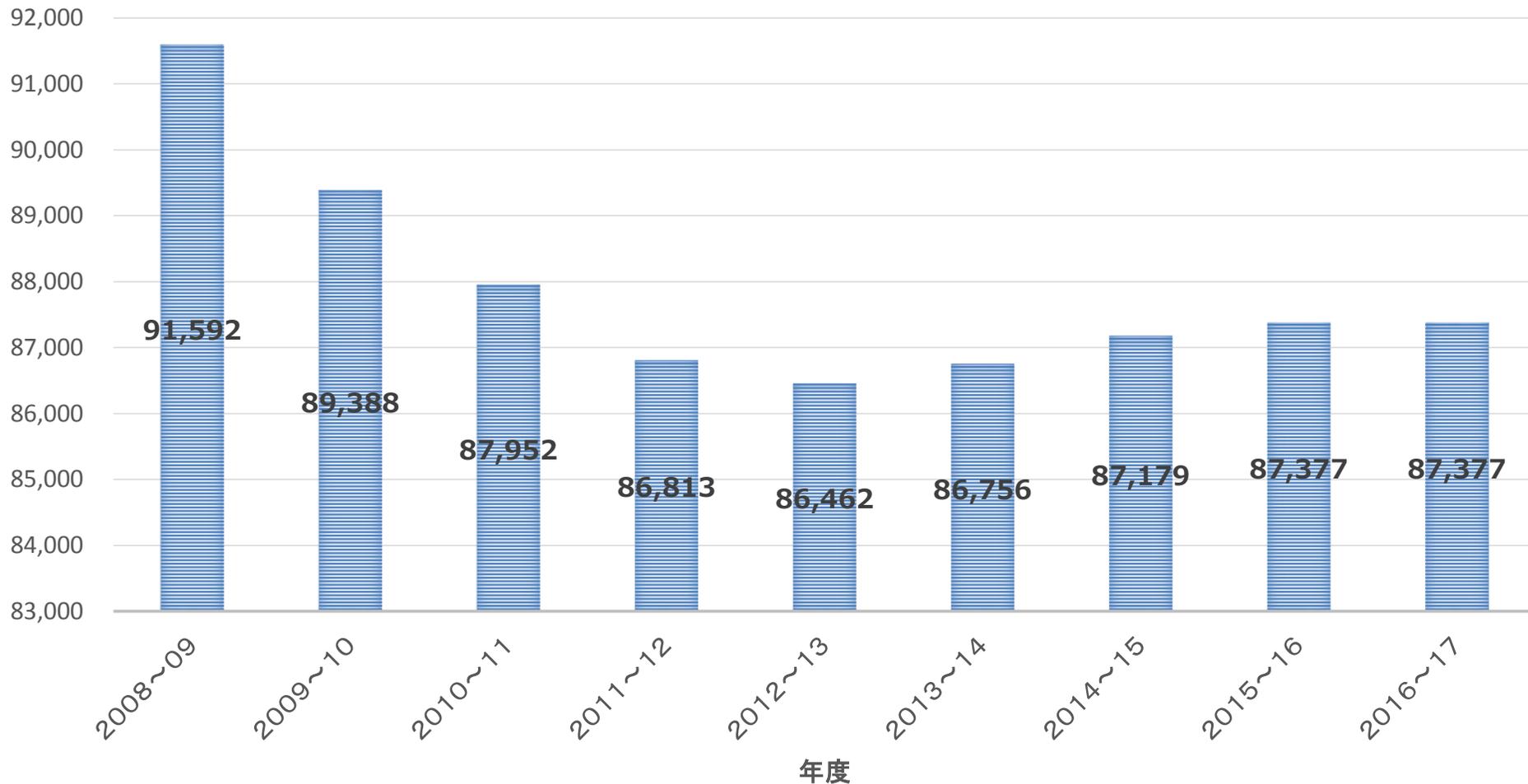
●直近の世界の会員数の推移をグラフで示します。



I - ② 日本の会員数の推移



●直近の日本の会員数の推移をグラフで示します。

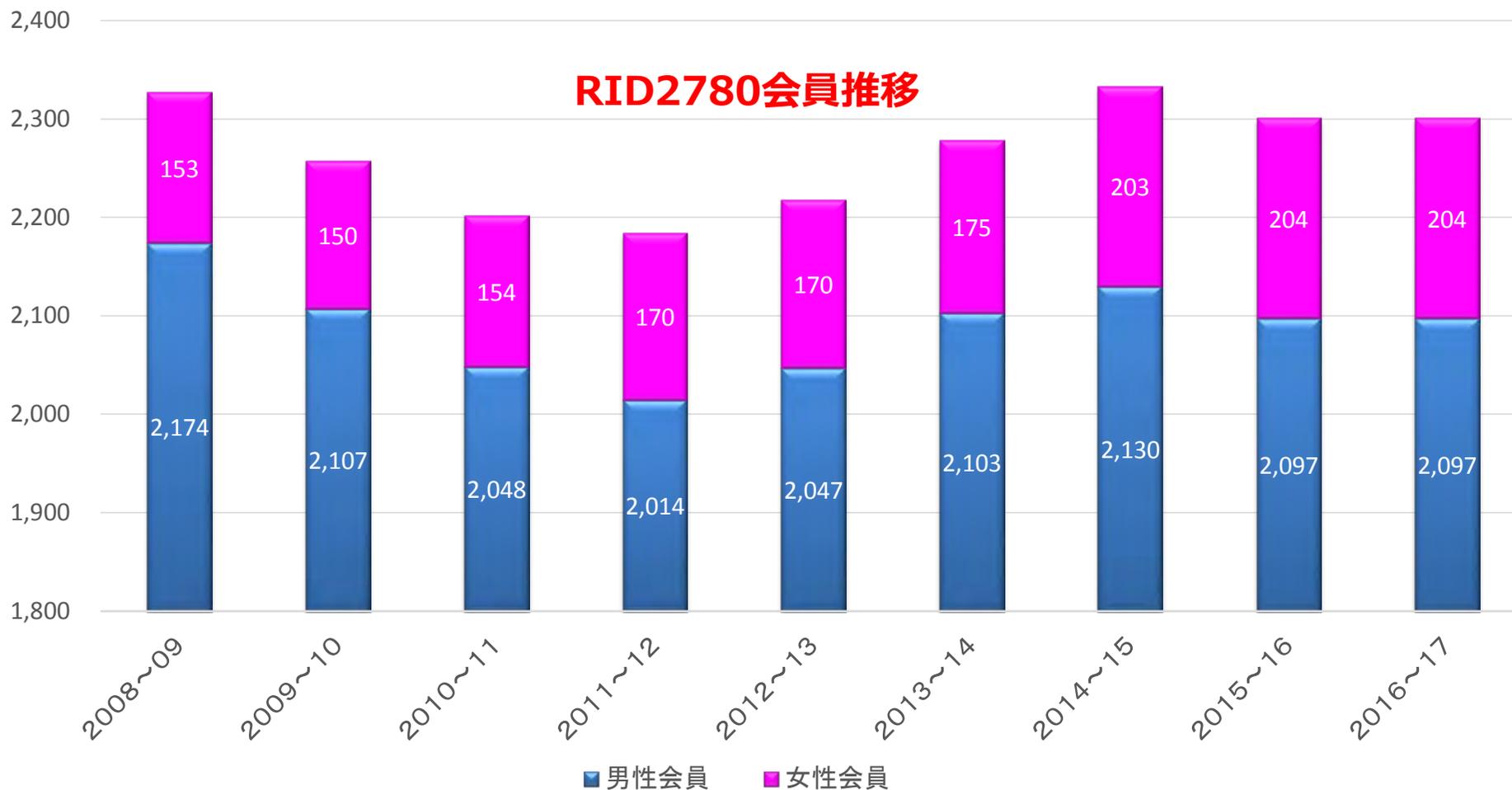


I - ③ 女性の会員数の推移

Rotary



●直近の地区の会員数の推移をグラフで示します。



I-④ 第二ゾーンの現状



地区	RCセントラル で少なくとも 10の目標を 設定している クラブの割合	新クラブ 設立数	女性会員比率			会員維持率					My Rotary 登録	
						2013年7月1日～ 2016年6月30日					登録済み メンバー割合	50%達成 クラブ数
	2017年 1月報告時	2017年 1月報告時	前年度	2017年 1月報告時	差	既存会員の 維持率	新会員の 維持率	前年度	今年度	差	2017年 1月報告時	
2580	12.8%	0	6.0% 5.3%	6.1% 6.0%	↑0.1%	79.1%	83.8%	101.0%	100.7%	↓0.3%	14.4%	2クラブ/70クラブ
2590	94.7%	0	7.7% 8%	8.0% 8%	↑0.3%	76.3%	81.2%	100.4%	97.0%	↓3.4%	15.8%	4/57
2600	41.8%	0	4.2% 4%	4.2% 4%	-	80.1%	83.8%	100.5% 96.5%	100.0% 100%	↓0.5%	10.9%	2/55
2610	76.9%	0	6.4% 6%	6.4% 6%	-	80.9%	84.5%	100.5%	100.9%	↑0.4%	6.3%	0/65
2620	55.6%	1	5.8%	6.4%	↑0.6%	77.8%	82.3%	99.2%	101.0%	↑1.8%	37.0%	16/79
2630	61.0%	0	4.3% 4.1%	4.5% 4.6%	↑0.2%	79.5%	87.0%	101.8% 102.6%	100.8% 102.1%	↓1.0%	11.2%	2/77
2750	30.0%	0	10.4%	10.7%	↑0.3%	79.6%	82.5%	102.6%	101.4%	↓1.2%	36.5%	28/100
2760	39.2%	1	4.4%	4.4%	-	81.6%	84.6%	100.0%	99.7%	↓0.3%	22.2%	8/84
2780	84.6%	0	9.0%	9.2%	↑0.2%	78.5%	83.4%	102.9%	98.5%	↓4.4%	18.3%	1/65
ZONE2	52.9%	2	6.6%	6.7%	↑0.1%	-	-	-	-	-	21.1%	63/652 (約10%)

Ⅱ 戦略計画の実行

- **公共イメージと認知度の向上（メディアとの連携）を重点に。**（より認知度を向上させ増強につなげる。

世界を変えたトップ10で3位・チャリティーナビゲーターで4つ星を獲得)

- **長期計画目標と実行（10年後のイメージ）**



Ⅲ 財団

(平和への貢献・寄付という表現ではなく、奉仕活動への資金源であり 奉仕の実践への貯金)

●R財団寄付 目標

年次寄付 200ドル以上/1人

ポリオ寄付 40ドル以上 (フリーまでの理解)

恒久基金寄付 1,000ドル以上/1クラブ

●財団基金の活用：地区補助金・グローバル補助金の積極的利用

(2017～18年度地区補助金 89,600ドル)

●米山記念奨学会寄付 20,000円以上/1人



Ⅲ-① ポリオ寄付

●【RID2780での献身的な取組み】

当地区では、2013-14年度より、ポリオ撲滅活動の一環として、**相澤PG**を中心とした行動チームを構成してインドへのポリオワクチン投与を継続して実施しております。

野生株によるポリオ症例数

ポリオ	国	2017年1月1日 ～5月24日	2016年 (通年)	2015年 (通年)
常在国	パキスタン	2	20	54
	アフガニスタン	3	13	20
	ナイジェリア	0	4	0
常在国 以外	赤道ギニア	0	0	0
	イラク	0	0	0
	カメルーン	0	0	0
	シリア	0	0	0
	エチオピア	0	0	0
	ソマリア	0	0	0
	世界合計	5	37	74



Ⅲ-② 財団基金の活用



歴史的な節目となるこの年度、ロータリー財団では、年次基金、恒久基金、ポリオプラス基金への寄付の合計目標を3億ドルとしました。

ウェブサイト「My ROTARY」から「補助金センター」へアクセスし、「地区の参加資格認定」をクリックしてください。

【寄付目標への進捗】

歴史的な節目となるこの年度、ロータリー財団では、年次基金、恒久基金、ポリオプラス基金への寄付の合計目標を3億ドルとしました。

詳細は[こちら](#)

募金目標に向けた進捗



参加資格認定のためのページへ移ります。画面右下の「開始」ボタンから手続きを開始します。地区の覚書（MOU）の内容がステップごとに、簡単な質問とあわせて表示されます。最後のステップまで進むと、承認画面となります。

Ⅲ-③

米山記念奨学会寄付

2015-16年度 地区別寄付実績

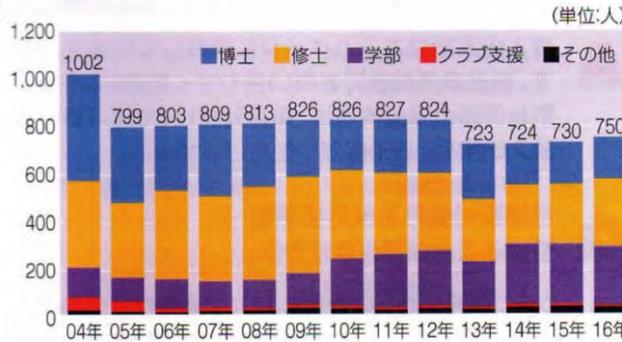
地区	寄付者割合 (単位%)	個人平均寄付額 (単位円)
2760 愛知県	31.3	44,399
2590 神奈川県・横浜市・川崎市	80.7	29,519
2770 埼玉県東部	71.6	26,870
2820 茨城県	76.6	24,758
2750 東京都西南部	37.0	23,996
2660 大阪府・大和川以北、ただし柏原市を含む	71.5	23,313
2650 福井県/滋賀県/京都府/奈良県	86.5	23,275
2780 神奈川県・横浜市・川崎市以外	72.6	23,022
2550 栃木県	75.5	19,162
2840 群馬県	76.0	18,653
2790 千葉県	37.4	18,237
2560 新潟県	65.0	18,206
2580 東京都東北部/沖縄県	20.0	17,840
2610 富山県/石川県	25.3	15,417
2620 山梨県/静岡県	61.6	15,089
2690 鳥取県/島根県/岡山県	34.7	14,980
2680 兵庫県	43.2	14,193
2600 長野県	21.3	14,048
2640 和歌山県/大阪府・大和川以南	41.1	13,757
2670 徳島県/香川県/愛媛県/高知県	27.3	13,530
2710 広島県/山口県	34.5	13,150
2530 福島県	41.9	13,143
2740 佐賀県/長崎県	18.9	12,648
2700 福岡県/長崎県/佐賀県	9.3	12,306
2570 埼玉県西部	35.4	11,861
2730 宮崎県/鹿児島県	29.2	10,990
2800 山形県	20.1	10,959
2510 北海道西部	37.8	10,386
2720 大分県/熊本県	36.3	10,190
2830 青森県	42.8	10,172
2630 岐阜県/三重県	35.5	9,736
2520 岩手県/宮城県	15.8	8,172
2540 秋田県	21.4	8,114
2500 北海道東部	19.1	6,720
2015-16年度全国平均	43.2	17,779

※寄付者割合は、「特別寄付(個人)をした会員数」を「地区会員数(2016年1月1日現在)」で割った数値です

全国平均の推移
 2009:14,475円
 2010:14,600円
 2011:14,624円
 2012:15,046円
 2013:15,200円
 2014:15,996円

データで見る米山奨学生・学友

奨学生数の推移(2004~2016年)



国・地域別人数(2016年度)

順位	国・地域	奨学生	累計	順位	国・地域	奨学生	累計	順位	国・地域	奨学生	累計
1	中国	301	6,378	34	オーストラリア	0	16	69	シリア	0	3
2	韓国	114	4,354	34	ナイジェリア	1	16	69	ヨルダン	0	3
3	台湾	32	3,431	37	ガーナ	0	15	69	シエラレオネ	0	3
4	マレーシア	27	903	37	スペイン	0	15	69	スーダン	0	3
5	ベトナム	94	819	39	バブアニューギニア	0	14	69	ベナン	1	3
6	インドネシア	14	384	39	ウガンダ	0	14	69	チェコ	0	3
7	バングラデシュ	10	319	41	ウズベキスタン	2	11	69	ブルガリア	1	3
8	タイ	13	311	42	イスラエル	0	10	69	ラトビア	0	3
9	スリランカ	3	252	42	カメルーン	0	10	77	アゼルバイジャン共和国	0	2
10	モンゴル	30	225	42	コートジボワール	0	10	77	イラク	1	2
12	ミャンマー	11	180	42	ルーマニア	0	10	77	マリ	0	2
13	インド	6	124	47	フィジー	0	9	77	リビア	0	2
14	アメリカ合衆国	8	98	47	ウクライナ	1	9	77	リベリア	0	2
15	フィリピン	1	90	47	スウェーデン	3	9	77	ルワンダ共和国	0	2
16	ブラジル	1	85	50	ニュージーランド	0	8	77	南アフリカ	0	2
17	イラン	6	64	50	エチオピア	0	8	77	アルバニア	0	2
18	カンボジア	5	59	50	セネガル	1	8	77	キルギス	0	2
19	ラオス	3	58	53	チュニジア	0	7	77	クロアチア	1	2
20	ロシア連邦	1	49	53	カザフスタン	1	7	77	スロバキア	0	2
21	トルコ	2	42	53	ベネズエラ	0	7	77	セルビア	0	2
22	エジプト	5	38	56	コンゴ民主共和国	1	6	77	デンマーク	0	2
23	ドイツ	7	37	56	マダガスカル	2	6	77	トルクメニスタン	0	2
24	英国	1	34	56	スイス	1	6	77	ハンガリー	1	2
25	ケニア	1	32	56	コロンビア	1	6	77	フィンランド	0	2
25	フランス	2	32	56	チリ	0	6	77	ユーゴスラビア	0	2
27	メキシコ	3	30	56	ボリビア	0	6	77	リトアニア	0	2
28	パキスタン	2	28	62	トンガ	0	5	77	ネパール	0	2
29	シンガポール	1	25	62	ザンビア	1	5	77	エルサルバドル	0	2
29	ペルー	1	25	62	モロッコ	0	5	77	グアテマラ	0	2
31	イタリア	1	23	62	オーストラリア	0	5	77	コスタリカ	0	2
32	カナダ	0	19	62	ポーランド	1	5	77	ホンジュラス共和国	0	2
33	アルゼンチン	0	17	67	オランダ	0	4		その他	1	27
34	アフガニスタン	0	16	67	ベルギー	0	4		合計	124の国と地域	750

ロータリアンになった学友

220人(事務局把握分) (出身国・地域別)
 1 台湾:77人 2 韓国:64人 3 中国:44人

学友・学友会からの寄付金(累計)

27,321,180円
 (2016年6月末現在)

左記とは別に、東日本大震災への義援金が約760万円寄せられ、当会経由で被災地区へ送金しました。

学友を中心に発足したクラブ

クラブ名	地区	加盟承認日	例会開催日
台北東海RC	3480	1995年1月31日	木曜12:00 ※例会は日本語で実施
台中文心RC	3460	2007年3月16日	水曜(登録18:30~) ※例会は中国語、日本語対応可
東京米山友愛RC	2750	2010年3月16日	水曜19:30(第1・3) 土曜10:30(第2・4)
東京米山ロータリー Eクラブ2750	2750	2012年6月21日	日曜(ウェブサイト上で実施)
さいたま大空RC	2770	2013年11月25日	土曜18:30 ※財団学友と米山学友により設立

■在日外国人留学生関連DATA

●日本で学ぶ外国人留学生数
 平成27年5月1日現在の留学生数は208,379人(前年184,155人)。当会奨学金の主な対象となる高等教育機関在籍者は152,062人、うち中国49%、ベトナム13%、韓国9%。

●高等教育機関における
 国・地域別留学生数

- 1 中国 74,921人 (49.3%)
- 2 ベトナム 20,131人 (13.2%)
- 3 韓国 13,397人 (8.8%)



IV RI 会長賞

- 3つの戦略的目標のうち各4項目

- 1) クラブのサポートと強化

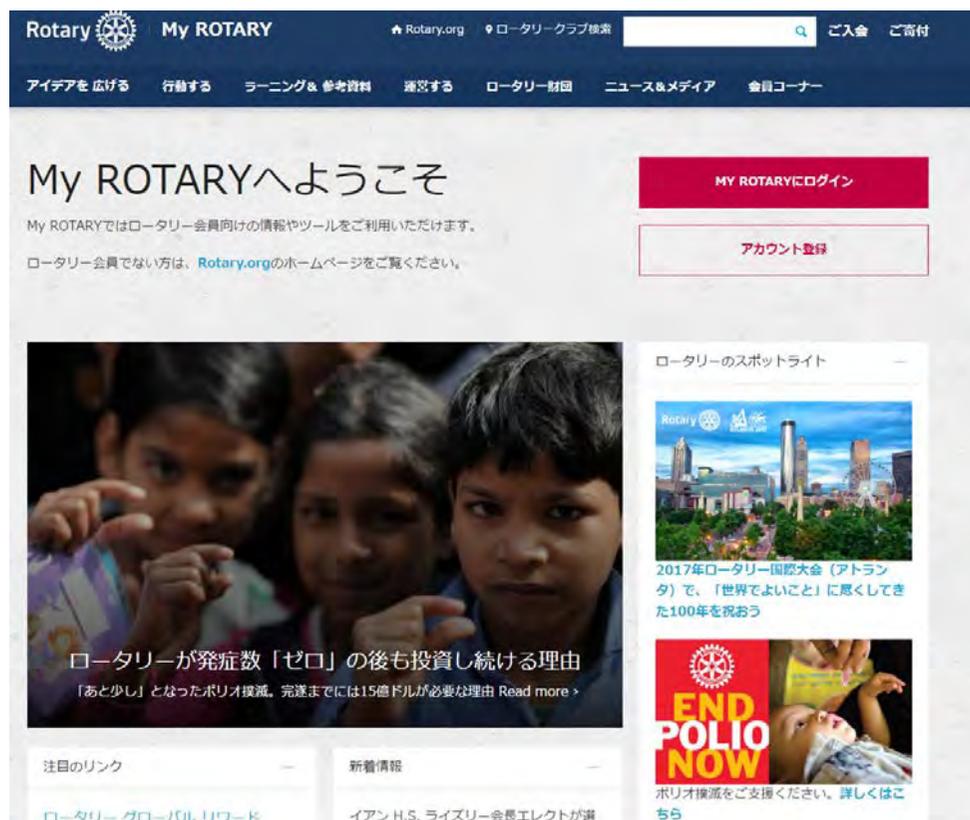
- 2) 人道的奉仕の重点化と増加

- 3) ロータリー公共イメージと認知度の向上



V マイロータリーの登録率向上

- My ROTARYは、ロータリー会員向けの情報やツールです。



(現在登録18.3%
各クラブ25%以上
を目標に)



V-① My Rotaryを利用しましょう！

- My ROTARYへは、まず、アカウント登録から・・・



アカウントの登録情報

*入力必須

名 *

姓 *

ログイン用Eメール *

あなたは18歳以上ですか？ *

- はい
 いいえ

続ける

「My Rotary」とは、ご登録いただくことでロータリーの活動や地区、クラブ運営に必要な情報やデータを 随時入手できる便利なシステムです。クラブ会長、幹事、事務局職員の方にとっては、「ロータリー・クラブセントラル」（寄付目標、会員増強目標の設定）、会員情報（入退会更新）、半期報告書、人頭分担金の請求書発行等、地区、クラブ運営にとって不可欠なオンラインシステムとなります。（国際ロータリーのウェブサイトをご覧くださいには「Google Chrome」等、最新のブラウザをご利用いただくほか、「My Rotary」のアカウント作成時に個人認証のため、他の方と共有していない個人専用のメールアドレスが必要となります。）

VI 柔軟性の正しい理解

- 2016年規定審議会

柔軟性の導入はクラブの自主性においてクラブ総意で決定して頂きたい。
「柔軟性の導入」は厳しくすることも緩和することもできます。つまり決して緩和だけではありません。
また導入によって成果がでなければ意味がありません)



**ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE**

